

2025 年関東ブロック役員交流会 報告書

理事長 野田久生

関東ブロック役員交流会が「筑波ふれあいの里」で行われ 7 連盟が参加し、色々な報告、意見、提案があり有意義な交流会となりました。主な内容を報告します。

- ・ 日 程 2025 年 9 月 6 日（土）13:00～7 日（日）12:00
- ・ 場 所 筑波ふれあいの里 集会室
- ・ 参加連盟 群馬県、栃木県、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、茨城県（幹事）
- ・ 参加者 各連盟より 計 17 人参加 （千葉県連参加者：広木、安彦、野田）
参加費 8,000 円/人（宿泊費、2 食分）

・ 報告内容（各連盟の特長的な事項を記述します。）

1. 群馬県連 岩崎教育部長 他 2 名

- 1) 谷川岳クリーンハイク、山開き 125 人の参加があった。各連盟からも参加願いたい。今年より関東ブロック団体へも参加案内した。
- 2) 気象講習会を 9/7（日）行った。80 名参加。良い内容なので各連盟でも行ってはどうですか。講師：野尻先生（公的機関に講師を依頼する方法もある）
- 3) 群馬県稜線トレイル登山道調査 100 km 7～10 月に実施

2. 東京都連盟 佐々木会長 他 1 名

- 1) 事故が多い。73 件 全国の 20%を占めている。
リスクマネジメントの徹底、意識を高める。（高齢者登山、岩場等において）
- 2) 加盟 100 会、2295 人 加盟全会員への情報伝達が難しいが頑張っている。
- 3) 都連盟創立 60 周年記念講演会 （平山ユージ氏、佐々木大輔氏）
2025 年 10/25（土） 労山の理解（認知度）を高めることを期待。
- 4) 第 9 回タイムトライアル 10/4（土） 現在 50 人申込あり（定員 100 人）

3. 埼玉県連 瀬下理事長

会員数 600 人、組織改革の方向について、理事を中心とする 17 名で合宿し討論した。この概要について報告があった。どこの連盟でも同様の問題を抱えていると感じた。主な発表内容は、次の通りです。

- ①役員、理事の世代交代が進んでいない。次の世代の役員を育てる事が急務。
役員負担が少なくなる組織改革が必要
- ②若い会員迎え入れ、魅力的な連盟活動を継続する方策を行っていく。
若者を迎え入れる講習会、イベント等実施する。
- ③山岳会のイメージを変え、山の知識や技術の伝え合いを大切にしていく。

4. 千葉県連 野田理事長 （広木さん、安彦さん）

1) 千葉県連の現状（会員数の推移、事故件数の紹介）

⇒ 事故率（山行回数、参加人数に対する）の指標も今後必要かも

2) 特徴的な活動報告

- ①オンライン講習会 会員のスキルアップを目的 4回/年実施
- ②教遭委員会による教育 会独自ではできない講習を実施
- ③海外登山 毎年実施している。個人では容易に行けない。
- ④県連合同ハイク 会を越えて親睦を図る。房総地区新春ハイクなど
- ⑤ふれあいハイク 身障者支援ハイク、コロナで中断後再開
- ⑥房総の山復興PJ 県内山岳3団体で協働。登山道の復旧活動

3) その他（会員の高齢化対策、デジタル化利用、役員の成り手確保）

⇒ 山行届にコンパスを利用することについて

- ・茨城県連では、コンパスに会の山行届を添付して提出している。
- ・コンパスのみでの山行届提出はどこも行っていない。

5. 神奈川県連 渡辺会長

1) 救助隊活動

10人いるが実績はない。訓練、講習会活動を行っている。

2) 自然保護活動に取り組んでいる。

3) 新たな取り組み

広沢寺の岩場清掃集会協議会の設立（県内の山岳団体が参加）

上記活動により継続して広沢寺岩場利用が可能となった。

⇒ 関連して日和田山岩場は日高市より立入禁止の看板が立っており利用できない。無理に行かないように。

その他の地域でも岩登りが禁止されている場所がある。注意が必要。

6. 栃木県連 八木澤理事長

1) 会員数 2024年度 360人

2) 50周年記念講演会兼山岳教養講座開催 2月1日実施

講演者：萩原浩司氏 190名参加

3) 足尾の植樹デーに救助隊として協力している。

4) 救助技術交流会、練習会を鹿沼岩山、古賀志山、で実施。

⇒ 茨城県連盟から、講習会に参加させてほしいとの要請あり。了解された。

7. 茨城県連 山村事務局長 他2名 （他に女性スタッフ3名別室にて待機）

1) 8団体、120名

2) 自然観察会を行った。県立自然博物館学芸員に説明依頼した。良かった。

⇒ 他の連盟でも公的機関に講師を依頼できるのでは

- 3) 今年5月に行った関ブロ「登山寿命を延ばす講習会」報告有。
参加者から好評だったため、今後も引き続き実施したい。
⇒来年も同じころ実施する。今後全国連と相談する。

8. その他自由討議

今後の関ブロ活動予定

- ①自然保護交流会 ⇒ 栃木県連 2026年1/17(土) 古賀志山
登山道整備の状況見学会
- ②来年度事務局 茨城県連
- ③来年度の幹事は山梨県連であるが、実施可能か確認する。
無理であれば群馬県連が行う。

9. 7日(日) 11:30 交流会終了

記念写真後、解散 12:00 参加の皆さん、お疲れさまでした。

10. 写真



和室で協議



日和田山岩場の立入禁止看板(日高市)



参加者集合写真 最近ほとんどメンバーが替わっていません